

各種奨学金等情報(令和8年1月7日現在) 学生支援課

★希望する奨学金等がある場合、必ず、奨学金等の実施主体の募集要項等で奨学金等の種別、金額、

申込期間、応募資格等を確認してください。

- この一覧は、例年熊本県立大学に募集要項等が届いている奨学金です。
- 「名称」に★印があるものは、本人の直接申請ではなく、学生支援課に申請が必要なものです。
- 奨学金実施団体または学生支援課への提出期限が近いものから順に掲載しています。
- この情報は、奨学金の情報が新たに入った場合は、更新します。

掲載日	名 称	種別	金額（月額）	学内または奨学金実施団体の締切等	応募資格の概要	併給
2025/10/21	一般財団法人 霊山会 2026年度大学院生対象奨学金(給付型)	給付	10万円/月	<p>・本人が直接申請してください。</p> <p>【募集期間】 2026年1月14日(水)必着 ※持込の場合、土日祝を除く10:00～15:00のみとする</p> <p>【給付期間】 1)修士課程在籍者 支給開始から2年間 2)博士課程在籍者 支給開始から3年間 3)その他 ①具体的な支給期間は上記対象期間に基づき財団が定める ②支給開始月は、入学時期に関係なく4月とする</p> <p>【申請方法】 財団ホームページを確認してください。 https://www.kazankai.org/</p>	<p>【応募資格】</p> <p>1)日本国籍を有する者 2)日本の大学院(修士・博士課程)に在籍(2026年4月入学予定も含む)し、次項の各分野を専攻する者(研究生・ボスドクは応募不可) 3)近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者 4)応募時に下記の年齢の者 ①修士課程在籍(2026年4月入学予定も含む)者…30歳未満 ②博士課程在籍(2026年4月入学予定も含む)者…40歳未満 5)給与受給者ではない者(他の奨学金等の併給も不可) 6)将来、大学あるいは研究機関において研究職を希望する者 7)成績優秀で心身ともに健康な者</p>	不可
2025/12/22	社会福祉法人さっぽうと 21 2026年度「生活支援プログラム」	給付	360,000円 (月額30,000円)	<p>・本人が直接申請してください。</p> <p>【応募期間】 2026年1月5日(月)～1月30日(金)必着</p> <p>【給付期間】 2026年4月～2027年3月</p> <p>【申請方法】 提出書類を、「簡易書留」か「レターパック」で郵送。 https://www.support21.or.jp</p>	<p>【応募資格】</p> <p>①日本に定住する外国にルーツをもつ学生で、2026年4月に日本の大学/専門学校等に通学中または入学予定であり、以下のaまたはbに該当する方 a)難民とその子など、本人/親が難民またはそれに準ずる背景により来日した方 b)原則として「定住」「永住」の在留資格をもつ方 ・既に日本国籍になった方も応募可 ・在留資格が「留学」の方は対象外 ②学費の負担が困難な方 ③研修行事などに参加できる方(交通費支給)</p>	可
2025/6/18	熊本市奨学金 (家計急変)	貸与	月額42,000円 21,000円 のいずれかを選択	<p>【申請期間】 令和7年6月16日(月)～令和8年2月27日(金)</p> <p>【貸与期間】 申請した日の属する月から、令和8年(2026年)3月まで</p> <p>【申請方法】 本人が直接熊本市教育委員会へ申請してください。募集要項は学生支援課でも配布します。</p> <p>【募集案内配布場所】 熊本市教育委員会学務支援課、熊本市役所1階総合案内、各区役所・各まちづくりセンター等</p>	<p>【貸与対象者】 次に掲げる要件をすべて満たす方 (1)熊本市内に居住する方の扶養者であること (2)学校教育法による高等学校、高等専門学校、短期大学、大学又は専修学校(高等課程及び専門課程)に在学していること (3)国、他の地方公共団体若しくはその他の団体からの奨学金(貸付けによるものに限る)又はこれと同種の貸付けを受けしていないこと (4)下記の家計の急変等の該当者であること <家計急変等の対象について> ①火災・風水害等 →火災、風水害等による被害(全焼・半焼・全壊・半壊) ②破産 →扶養者の事業失敗による破産 ③夫婦 →生たる生計者が会社側の都合による解雇により失職 ④死 →生たる生計維持者の死亡 ⑤入院 →生たる生計維持者の入院又は長期自宅療養による世帯収入の減少 ⑥離婚 →扶養者の離婚による世帯収入の減少</p>	
2026/1/7	令和8年度八代市奨学資金貸付	貸与	大学(国公立) 月額45,000円以内 ※無利息	<p>・本人が直接提出してください。</p> <p>【申請期間】 令和8年3月2日(月)～令和8年4月20日(月)まで ※郵送可、期限内必着</p> <p>【貸付期間】 令和8年4月から、大学の正規の修業年限の終了する月までとします。(奨学資金は毎年6月に1年間分を一括交付します。)</p> <p>【応募方法】 書類一式を八代市教育委員会に提出してください。 https://www.city.yatsushiro.lg.jp/kiji00324008/index.html</p>	<p>【申請資格】</p> <p>(1)本人又は保護者が引き続き3年以上市内に居住していること。 (2)高等学校、高等専門学校、短期大学、専門学校、大学に進学又は在学する者であること。 (3)経済的理由により就学困難であること。 (4)他から同種類の奨学資金の貸付け又は給付を受けていないこと。 ※高等学校等修学支援金、授業料減免、在学中に一度だけ支給される一時金等は含みません。</p>	不可
2025/12/22	公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財团大学賞与奨学生	貸与	国公立 (自宅通学) 月額 45,000円 (自宅外通学) 月額 50,000円 ※いずれも無利子	<p>・本人が直接申請してください。</p> <p>【応募期間】 2026年4月1日(水)～5月8日(金)必着</p> <p>【貸与期間】 令和8年4月から在学する大学の標準修業年限の終期まで</p> <p>【申請方法】 書類一式を申込受付期間内に財団まで提出してください。 書類は財団ホームページを確認してください。 https://oihf.or.jp/</p>	<p>【応募資格】 次の要件を満たす者とします。 (1)沖縄県内に住所を有する者の子弟(両親又はいずれかが沖縄県内に住民登録していること) (2)国内の大学に在学している者。ただし、別科生、専攻科生、選科生、聽講生、科目等履修生、休学中の者、留年中の者、正当な理由なく標準修業年限を超過し在学する者を除く。 (3)学業、人物ともに優秀で、かつ経済的理由により学資の支弁が困難と認められる者 (4)独立行政法人日本学生支援機構、地方公共団体若しくは民間育成団体等から奨学金の貸与又は母子及び父子並びに寡婦福祉法による修学資金の貸与を受けていない者。</p>	不可
2025/12/22	公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財团大学院賞与奨学生【大学院生向け】	貸与	(修士・博士前期課程) 月額 70,000円 (博士後期課程) 月額 100,000円 ※いずれも無利子	<p>・本人が直接申請してください。</p> <p>【応募期間】 2026年4月1日(水)～5月8日(金)必着</p> <p>【貸与期間】 令和8年4月から在学する大学院の標準修業年限の終期まで</p> <p>【申請方法】 書類一式を申込受付期間内に財団まで提出してください。 書類は財団ホームページを確認してください。 https://oihf.or.jp/</p>	<p>【応募資格】 次の要件を満たす者とします。 (1)沖縄県内に住所を有する者の子弟(両親又はいずれかが沖縄県内に住民登録していること) (2)国内の大学院に在学している者。ただし、通信教育生、選科生、聽講生、科目等履修生、研究生、休学中の者、留年中の者、正当な理由なく標準修業年限を超過し在学する者を除く。 (3)学業、人物ともに優秀で、かつ経済的理由により学資の支弁が困難と認められる者 (4)独立行政法人日本学生支援機構、地方公共団体若しくは民間育成団体等から奨学金の貸与を受けていない者。</p>	不可
2025/11/21	公益財団法人日本通運育英会 日本通運交通遺児等支援奨学生 2026年度 奨学生	給付	月額30,000円	<p>・本人が直接申請してください。</p> <p>【応募期間】 2026年4月1日～5月15日(事務局必着)</p> <p>【給付期間】 正規の最短修学期間 給付の交付開始は7月から行います。(4月にさかのぼって給付。)給付は半年分を一括して振込みます。</p> <p>【申請方法】 各書類を一式揃えて、本人が直接事務局に郵送してください。 書類は財団ホームページを確認してください。 http://www.nittsu-ikueikai.or.jp/</p>	<p>【応募資格】 以下のA～Dの要件をすべて満たす方が申請できます。</p> <p>A.交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が交通事故により重度の心身障害を負った方。あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方。 B.2026年4月1日現在で、18歳以上25歳以下の方。 C. A項を原因として、経済的に修学が困難であると認められる方。(応募基準を満たす方) D. 学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方。</p> <p>注)2026年度募集要項に、応募基準(家計状況)が記載されています。</p>	可